**裁　決　申　請　書**

　　　　　　　　裁決申請者　　住所　　東京都○○区○○町○丁目○番○号

氏名　　株式会社　　○○○○

　　　　代表取締役　○○○○

　　　　　　　　又は

　　　　○○○○（個人の場合）

　　　　　　　　相手方　　　　住所　　東京都○○区○○町○丁目○番○号

氏名　　○○○○市街地再開発組合

理事長　○○○○

都市再開発法第９７条第１項の規定による損失の補償について、同法第９７条第２項の規定による協議が成立しないため、同法第９７条第４項、土地収用法第９４条第２項の規定に基づき、下記のとおり裁決を申請します。

記

１　事業の種類

　※１　市街地再開発事業の名称を記載してください。

　　東京都市計画○○○○第一種市街地再開発事業

２　損失の事実

　※２　①土地又は物件の引渡し・移転等により損失を受けたこと、

②損失を受けた補償項目ごとに損失の発生の場所及び時期をあわせて記載してください。

　　　　裁決申請者は、東京都○○区○○○丁目○番○号に存する土地及び物件を令和○年○月○日に引渡し又は移転したことにより、下記の損失を受けた。

（１）○○補償（例　家賃減収補償、工作物補償、仮住居補償など）

　　発生時期　　　令和○年○月○日（から令和○年○月○日まで）

　　発生場所　　　東京都○○区○○○丁目○番○号

（２）○○補償（例　家賃減収補償、工作物補償、仮住居補償など）

　　発生時期　　　令和○年○月○日（から令和○年○月○日まで）

　　発生場所　　　東京都○○区○○○丁目○番○号

３　損失の補償の見積及びその内訳

　※３　上記「２　損失の事実」で記載した補償項目ごとに、裁決申請者が主張する見積価額とその積算の基礎となる理由を記載してください。

（１）○○補償（例　家賃減収補償、工作物補償、仮住居補償など）

　　見積価額　　　○○○○○○○○○円

　　内　　訳　　　○○の理由により、○○○○○○○○○円と算定される（詳細は、別紙○のとおり）。

（２）○○補償（例　家賃減収補償、工作物補償、仮住居補償など）

　　見積価額　　　○○○○○○○○○円

　　内　　訳　　　○○の理由により、○○○○○○○○○円と算定される（詳細は、別紙○のとおり）。

４　協議の経過

　※４　施行者又は損失を受けた者との協議の経過の状況と、都市再開発法第９７条第２項に基づく協議を行い、協議が成立しなかった事情を明らかにしてください。

　　　　裁決申請者は、○○の経過により、相手方との協議を続けてきたが、○○○（例　相手方から回答がない、相手方から令和○年○月○日に拒絶され　など）等の事情により、都市再開発法第９７条第２項の協議が調わなかった。

令和　　年　　月　　　日

裁決申請者　　住所　　東京都○○区○○町○丁目○番○号

氏名　　株式会社　　○○○○

　　　代表取締役　○○○○

　　　　　　　又は

　　　　　○○○○（個人の場合）

 　東京都収用委員会　御中

添付書類等

　※５　本文の説明に用いた資料を添付してください。

（例）

別紙１　施行者の都市再開発法第９７条に係る補償提示書

別紙２　協議の経過がわかる資料

別紙３　裁決申請者が主張する見積価額とその積算の基礎がわかる資料

など

備考

１　共有の場合は、連名で申請することができますので、全員の住所、氏名等を記載してください。

２　「損失の事実」については、発生の場所、発生の時期をあわせて記載してください。

３　「損失の補償の見積及びその内訳」については、積算の基礎を明らかにしてください。

４　「協議の経過」については、経過の説明の外に、協議が成立しなかった事情を明らかにしてください。